

令和3年度（2021年度）金沢大学法科大学院 入学試験問題

【A日程】小論文試験

出題の意図

問1

本文は、フランスの近代国家形成過程において、言語の統一がどのように成し遂げられてきたかを述べたものである。したがって、本問においては、このような本文の流れを踏まえつつ、その中でフランス革命が果たした役割について、簡潔にまとめることが求められている。

問2

本文では、フランスにおけることばが一つになることによって、法の平等な保護を享受できるようになること等が述べられる一方で、ことばを一つにする試みが、他の「俗語」に対して、攻撃的あるいは排他的な態度をとってきたことが述べられている。このような本文の指摘を踏まえつつ、言語さらには文化の多様性についてどのように考えるかについて、解答者の見識を問い、それを文章化する能力を問うものである。